

小中一貫教育推進だより

つながる



平成 24 年 4 月 23 日 No. 12

十日町市教育委員会学校教育課



「つながる」

ー震災ボランティアに参加してー

十日町市教育委員会教育長 蔵品泰治

復興支援のために地元旅行社が昨年 7 月から実施している「越後愛届け隊」の第 8 回目のツアーに参加して、3 月 24、25 日の土日に石巻市に行ってきました。一行は中高生から 70 歳台位の方までいて 42 人。十日町市内が約半数、石川県など県外からの参加者もいました。現地に着くまで 7 時間程掛かるので活動は両日とも 3 時間程でしたが、初日は、4、5 メートルの津波で破損した高齢者のグループホームを再建するため、石膏ボードの壁を落とす正に粉まみれになりながらの作業でした。二日目は、水産加工会社の 200 枚程のパレット（フォークリフトで荷物を運搬するときの木枠）の砂落としと洗浄作業で、これも砂埃にまみれ、しかも 30、40 キロもあるような重量物でしたので汗だくになりながらの作業でした。現地でボランティア活動をコーディネートする方は、「被災された方の自立を促していくことが課題であるが、まだまだ多様な支援が必要であり、ボランティアの数が足りない。」と話されていました。

このツアーは、被災箇所の視察もありました。新聞やテレビで見て知ってはいるつもりでしたが、実際自分の目で現実をみると、大変なショックを受ける光景ばかりでした。石巻市のいたるところに瓦礫の山が見えたり、被害が大きかった門脇地区では、瓦礫撤去が進み何ヘクタールもの住宅地が一面更地になっていたり、その反面、津波で庭や住宅の中にも瓦礫が散乱している住宅が一軒ポツンと取り残されているのもありました。また、隣接の女川町では、30 メートルを超える津波に襲われたとのことであり、引き波で大きなコンクリート建造物が引き倒されている光景も目の当たりにしました。子どもたちの命を守るこれからの防災教育を考えるうえで、教職員の皆様には一度は訪れてほしいと思いました。

帰りの車中、新潟市から参加された方の「『絆』については、さまざまところで目にし耳にしているが、この二日間の体験を通して本当に大切にしなければならない言葉であると思った。人と人とは、つながって支え合っていかなければならないとつくづく思った。」というお話が印象的でした。

さて、当市の小中一貫教育について、平成 24 年度は取組が始まって 2 年目。モデル中学校区での取組や、今までの教育活動で培ってきた小中、小小連携を土台にして、モデル中学校区以外の中学校区も 26 年度の完全実施に向けて活動の輪を広げていただきたいと思います。それには、嘱託指導主事平野久美先生が、この「つながる」第 1 号で書かれた、「『つながる』は、『一貫した考えのもと、心でつながり、行動でつながる』、教職員のそんな姿の実現を願って名付けました。」という考えが基本となります。教職員の皆様にはそれぞれの中学校区の輪で、また、教育委員会職員ともつながる大きな輪でつながって、小中一貫教育の実を上げていただきたいと切に願っています。



小中一貫教育試行 2年目がスタートしました！



「つながる」で つながりを！！

本年度もこの小中一貫教育推進だより「つながる」で様々な情報をお届けしていきます。十日町市の子どもたちの豊かな学びと育ちのために、「一貫した考えのもと、心でつながり、行動でつながる」教職員の姿の実現に少しでも役立てていただきたいと思います。

忙しい学校現場におられる皆さんが、自分の時間に合わせてご覧いただけるように、掲示板での配信をいたします。時間を見つけて、是非ご覧ください。

なお、昨年度配信の1号～11号は、十日町市のホームページに掲載してあります。本年度から十日町市においていただいた方は覗いてみてください。

今年度も 掲示板をご活用ください！

学校現場と市教育委員会、及び現場同士が更につながり、より良い教育活動を展開するために、スクールオフィスの掲示板に「小中一貫教育つながる窓」を、今年度も掲示します。意見、質問、感想、なんでもOKです。質問等があれば係がお答えしますが、閲覧者からのそれに対する投稿も大歓迎です。投稿しなくても、掲示板をご覧ください、大勢の方の思いや取組を知り、自分の実践に生かしていただく場としてご活用ください。

リーフレットが出来上がりました。ご活用ください！

十日町市の小中一貫教育の取組概要をまとめたリーフレットが出来上がりました。職員の研修、保護者・地域への説明等、様々な活用の方が考えられます。どうぞ、有効にご活用ください。

また、昨年度は保護者・地域への説明に20会場以上伺いました。本年度も説明が必要な場合は、時間調整のつく限り、いつでも（休日・夜も）係の者が伺います。リーフレットや説明が必要な場合は、早めに小中一貫教育推進係にご連絡ください。

研修 が 始まりました！



新任・転任教職員研修会がスタートしました。本年度は、4月10日（火）、13日（金）、24日（火）の3日間のうちの1日を選んで受講する選択制をとりました。また、別に行われていた「教育系ネットワーク」の研修もこの研修に組み入れ、一元化を図りました。皆様のご意見を参考に、今後も様々な取組の改善を進めます。是非、声を聞かせてください。



モデル中学校区5月の活動予定



日時	＜内容＞	会 場	見 どころ
1 日 (火) ＜教職員研修会①＞ 15:30 ～ 16:45		田沢小学校	・中学校区の全職員が集まり、平成 24 年度の小中一貫教育の取組について理解を深めます。
8 日 (火) ＜プロジェクト会議＞ 13:30 ～ 16:45		松代中学校	・中学校区の全職員が集まり、中学校区児童生徒の課題や教育活動を確認し合い、共通理解を図ります。
15 日 (火) ＜乗り入れ授業＞ 13:30 ～ 15:20		松代中学校	・中学校区の全ての小学 6 年生が中学校で、一緒に「外国語活動」「体育」の授業を受けます。中学校教員から習ったり、小・中の教員の T・T 指導を受けたりします。
16 日 (水) ＜中学 1 年授業参観・情報交換＞ 13:45 ～		中里中学校	・中学校 1 年生の授業を参観し、その後小・中学校の職員で情報交換をします。参観には保護者も参加します。
18 日 (金) ＜交流活動＞ 8:15 ～ 8:30		下条小学校 体育館	・小・中学生が一堂に会し、「あいさつ運動始めの集い」を行います。運動の趣旨を縦割り班（若葉班）で確認し合い、実際に声を出して挨拶をするなどスキルトレーニングも行います。
21 日 (月)～25 日 (金) ＜あいさつ運動週間＞ 7:45 ～ 8:05		①下条中学校前 信号付近 ②下条小学校前 信号付近	・縦割り班ごとに日を割り振り、左記の場所で挨拶を行います。
22 日 (火) ＜交流活動＞ 9:00 ～		川西中学校 体育館	・中学校区の全ての小学 6 年生が、川西中学校の「いじめのない学校宣言文採択会」に参加します。
26 日 (土) ＜交流活動＞ 8:30 ～ 11:30		下条小学校 グラウンド	・中学校 1 年生が小学校の運動会に参加します。競技の参加者として、また、運動会の運営の補助として活躍します。小学生がこのような中学生の姿を見ることで、中学生に対する尊敬や憧れの気持ちを醸成します。